

2019年

2月 ほそだだより

〒653-0835

神戸市長田区細田町5丁目2-4

社会福祉法人 愛児会

幼保連携型認定こども園 ほそだ

TEL(078)641-6666

保育理念

～子どもの今と未来をつなぐ～

保育方針

～受容と尊重～ ～自己の発揮～

～思いやり～

～支え合い、感謝する～

1月が過ぎ、あっという間に2月がやってきました。年末年始の期間が、遠い過去のように感じます。

先日、0歳児ひよこ組の生活発表会を行いました。体調が優れずに参加できない子どもがいたことはとても残念に思っています。平日に開催する行事にも関わらず、たくさんの保護者さんに参加していただき感謝しております。大勢の保護者さんを前にして、決していつも通りの様子ではなかったかもしれませんが、普段から親しんでいる歌や絵本、全身を使った遊びを楽しみ、子どもたちの個性をいっぱい発揮できたのではないかと思います。また、ごく一部ではありますが、このような園での生活の様子を見ていただけて良かったと思います。人間である以上、何歳になっても毎日成長をしていきますが、0歳の時期は見た目に分かるように日々成長していきます。家庭と仕事の両立に悩みを抱えることと察しますが、どんどんたくましくなる様子を見ると、そんな思いも吹き飛ばすほど感動の連続だと思えます。無限の可能性に満ちた子どもたちの未来が素晴らしいものになるよう、至らないところも多々ありますが、家庭と連携を図りながら、保育をさせていただきたいと思えます。

ところで、当園には海水魚のいる水槽がありますが、その生き物の繋がりでテレビにも出演されたり図鑑なども執筆されたりしている、大淵希郷さんという方が来園されました。ニシキヘビも一緒に……。ヘビと聞いてどのようなことを連想されますか？私は、毒があり噛まれる。丸飲みされる。等々、良いイメージが連想できません。

詳しく聞いてみると、連れてこられたヘビは、毒はなく性格もおとなしい種類だそうです。10年ほど様々なイベントや他の教育施設等にも出向き、人間にも慣れていくとのこと、3～5歳児の子どもたちはヘビの体を触るという体験をすることが出来ました。もちろん安全には配慮をした上で、希望者だけです。人差し指一本で優しく触りましたが、子どもたちに感想を聞くと、「やわらかかった」「つめたい」と、ほんとうに十人十色の思いがたくさん聞こえてき、中には匂いをかぐ子もいました。もしかすると家に帰ってから、「お母さん、今日ヘビをさわったよ」、「えっ??」となったご家庭もあるかもしれませんが、このことです。絵本やテレビを通して見るだけではなく、五感を使って本物に触れる経験が、幼い頃の楽しい思い出のひとつになればと願います。

園長 井塚 啓文

職員一同





<2月の予定>



日	曜日	行事名	対象クラス	内容
1	金	発育測定(～7日)	全園児	身長と体重を測ります。
		節分のつどい	全園児	節分の由来を聞いた後、豆まきをします。
		英語であそぼう	3～5歳児	英語講師のサイモン先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。
		食育体験(午後)	5歳児	リボンベジタブル(人参、大根、玉葱)とスプラウトの収穫をします。
2	土			
3	日			
4	月	歯科健診(13:30～)	4、5歳児	学校歯科医である釜田医師の健診を受けます。
5	火			
6	水			
7	木	英語であそぼう	3～5歳児	英語講師のサイモン先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。
8	金			
9	土			
10	日			
11	(祝・月)			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金	生活発表会リハーサル	1～5歳児	祖父母の方を招き、リハーサルを行います。
16	土	生活発表会	1～5歳児	2/1に各家庭へご案内を配布しますので、確認下さい。
17	日			
18	月	幼児体育遊び	3～5歳児	体育講師の馬場先生と運動遊びを楽しみます。
19	火	絵本の読み聞かせ	4、5歳児	新長田図書館の方に絵本や紙芝居を読んで頂き、お話の世界を広げます。
		よい子のつどい(午前の部)	5歳児	神戸市内の認定こども園等に通う5歳児の子ども達が集い、人形劇を観ます。詳細についてはクラスにてお知らせします。
20	水	かきかた	3～5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、文字の書き方を学びます。
21	木	誕生会	全園児	2月生まれの子をみんなで祝います。
22	金	食育体験(午後)	5歳児	野菜作りに必要なたい肥を作ります。
23	土			
24	日			
25	月	クッキング	5歳児	具材(キャベツ、ニラ等)を切って、餃子パーティーをします。
26	火	かきかた	4、5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、文字の書き方を学びます。
27	水	避難訓練(火災)	全園児	火災を想定した避難訓練を行います。
28	木	英語であそぼう	3～5歳児	英語講師のサイモン先生と、英語の歌やことばあそびを楽しみます。

第6回生活発表会

- リハーサル・・・2月15日(金)9:00～11:30 (子ども達は8:40までに登園)

祖父母参加行事です。参加される方は、前日までに担任へお伝え下さい。

※車を駐車場に停めての観覧はお断りさせていただきます。

- 生活発表会・・・2月16日(土)9:00～11:30 (子ども達は8:40までに登園)

保護者参加行事です。 ※車を駐車場に停めての観覧はお断りさせていただきます。



クラスだより



ひよこ組

保育者や友達のまねっこ遊びが大好きな子ども達。友達の存在が気になり、壁に沿って座って絵本を見ている友達を見つけると、一人、また一人と隣に並んで座り、互いに様子を気にしながら絵本を見ている。“これ！”と決めた絵本を小さな手でしっかり持ち、保育者が読み聞かせる時の様に絵本を広げて楽しむ姿も見られます。毎日の生活の中で様々なことに興味関心を持ち、周りの人との関わりを楽しみながら遊んでいることが感じられ、嬉しく思います。

これからも可愛いやりとりを傍で見守り、ゆったりとした関わりの中で子ども達が安心して過ごすことができるように保育をしていきます。

後藤 荒牧 岡部 大須賀

りす組

先日、窓の外を見ていた子ども達が「あめだ！」「あめじゃないよ、ゆきだよ！」と、会話を弾ませ嬉しそうにちらちらと降る雪を指さしていました。“雪やこんこん”の歌をうたうと、子ども達も雪を見つめながら「ゆ～きやこんこん♪」と口ずさむ微笑ましい場面に出会い、毎朝読む絵本の中で見ている雪と、実際自分の目で見る本物の雪とが繋がった瞬間でした。子ども達は、普段なかなか見る事の出来ない雪に興味津々で目を輝かせ、わくわくとしている気持ちが伝わってきました。

これからも子ども達の小さな感動や発見、ときめきを見逃さず楽しみながら元気いっぱい過ごすことができるよう日々保育していきたいと思えます。

田中 池田 滝原 原

うさぎ組

“おむすびころりん”のお話が大好きな子ども達。紙芝居を見ると「おむすびころりんすつとん♪」と、いつも大きな声でリズムにのって歌う姿がとても可愛らしく、お話遊びを始めると「おむすびがしたい！」「ねずみがいい！」と自分のやりたい役を伝えてくれます。手でおむすびの形を作って跳びはねたり、ねずみになりきって「チュー！」と駆けまわったりする姿が見られ、お話の世界に入り込んで楽しんでいることが伝わってきます。

子ども達が遊びの中で感じたことを言葉や身体で表現する姿を受け入れ、共感しながら一緒に楽しんでいきたいと思えます。

伴 後藤 船曳 山口

ぱんだ・ばんび組

身の回りの生活習慣がしっかりと身に付いてきている子ども達。ランチホールでは、「1の声で話すんだよ！」「モグモグタイムだよ」と子ども達同士で気付き、約束事や食事のマナーを守って落ち着いて食事をする姿が見られるようになってきました。最近では、おやつ時間に当番活動を行っており、おやつが入っているお皿をそっと友達に配っています。どうやって配ったら落ちないか等と配る前に子ども達に問いかけ一緒に考えたり、約束の確認を行ったりしながら楽しく活動しています。

できた喜びや、達成感を十分に味わいながら、一つ一つ出来ることを増やし自信へと繋がられるように今後も保育を行っていききたいと思えます。

田邊 渡邊

きりん組

“めっきらもつきらどおんどん”は、夏頃から子ども達のお気に入りで大好きな絵本です。何度も繰り返し読むうちに「ちんぷくまんぷく〜♪」と不思議な呪文を自然と覚え、あちらこちらから楽しそうな歌声や台詞のやりとりが聞こえてきます。散歩で長田神社に行き、大きな木を見つけると「穴がある！歌ってみよう！」と登場人物のかんたになった気分でワクワク、キラキラした表情の子ども達でした。劇遊びが始まると、「どうやって動こう？」「道具は何がいるかな？」と子ども達と一緒に考えることで“こうしたい”と様々な思いも出てきて、去年とはまた一つ成長した姿を感じ、嬉しく思います。

劇遊びを通して、一人一人が自信をもって自分を表現し、クラスみんなで劇を作るという達成感や喜びを味わえるよう、子ども達と楽しみながら進めていきます。

石黒

ぞう組

ピーターパンの役になりきり、セリフを言って楽しむ子ども達。今まで親しんできた英語や遊びを「これあの時したやつだ！」と喜びながら取り組んでいます。自分のセリフを一生懸命覚え、ピーターパンの優しい口調や、フック船長の勇ましい口調を真似して役になりきり、動きを付けて表現して楽しんでいます。友達のセリフも覚え、忘れてしまった友達にそっと教える姿や「次出るよ！」と一緒に舞台上がる友達に声を掛け合う姿等、ぞう組全員で物語を作り、自分達で進めていく姿が見られ、嬉しく思います。

友達との関わりが深まり、互いに助け合いながら、協力する姿を見守り、残りの園生活も一人一人が自己を発揮しながら過ごせるよう充実した保育を進めていきます。

梁瀬

調理室

「今日のご飯美味しかったー！」「全部食べておかわりしたよ！」と毎日嬉しい子ども達の声が調理室まで届いてきます。給食を口にすると「これすっぱい！」「甘いね！」等様々な味の違いを伝える子どもも増えてきて、味覚の感じ方や気付きに驚きと喜びを感じています。子ども達の成長に合わせ、食材の大きさや給食のメニュー、調理方法を工夫し、食に対する興味関心が高められるよう関わっていきます。

これからますます寒い日が続きますが、たんぱく質やビタミンCといった身体の抵抗力を高めしてくれる栄養素を多く取り入れた献立で、風邪に負けない元気な身体作りをサポートしていきます。

酒井 倉田 國分

お願い

感染症の集団発症や流行をできるだけ防げるよう、お子様の健康管理に十分留意し、集団での生活が可能な健康状態で登園してください。

また、特定の感染症にかかった場合、感染症に応じて登園の際には、意見書(医師記入)または、登園届(保護者記入)の提出が必要となります。

